

今月は、お運びさん（亭主）のおけいこでした。帛紗ふくさを腰につけ、古帛紗こぶくさにお茶碗（実際にお茶が入っています）をのせて運ぶ練習をしました。初めてのことに戸惑いや緊張の表情を見せながらお客さんを『もてなす』という体験をしました。夏を連想させる貝・カニのお菓子が、涼やかな気分になしてくれました。

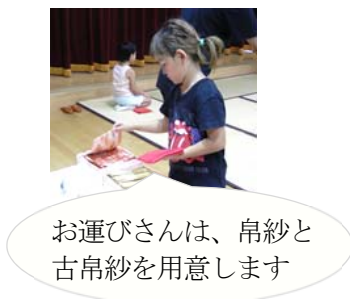
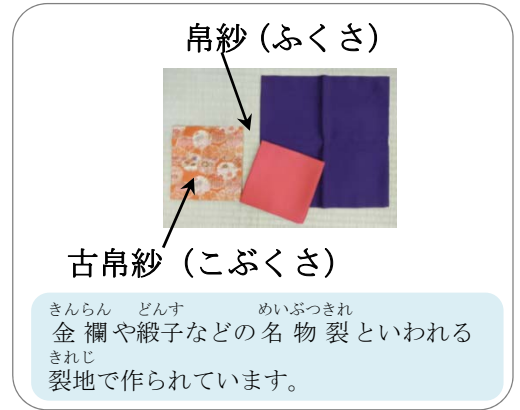
次のおけいこは、10月になります。（9月はお休みです）



・貝
・カニ



・キンシバイ



*豆知識「和・敬・清・寂」

お茶の心を表す大切なことばです。千利休が500年位前に4つの文字で言い表しています。

お茶を学ぶということは、この心を学ぶことです。

和…お互い同士が仲良くすること。分かり合えることです。

敬…好き嫌いを超えて、相手うやまうを敬う心です。

清…心の中が清らかであること、自分自身が、自分の力で、自分の気持ちを浄きよめることを努力することです。

寂…心の中がどしんと落ち着いて、何物にも動じない心、いざという時に後で悔やんだり、失敗しないためには、予め準備をして心のゆとりを持つことが大切です。